【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【公開番号】特開2011-139788(P2011-139788A)
【公開日】平成23年7月21日(2011.7.21)
【年通号数】公開・登録公報2011-029
【出願番号】特願2010-1874(P2010-1874)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　6/03　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/055　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　1/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　6/03　３６０Ｇ
Ａ６１Ｂ　5/05　３８０
Ｇ０６Ｔ　1/00　２９０Ｂ
Ｇ０６Ｔ　1/00　２９０Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成24年12月14日(2012.12.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
一連の断層像に基づいて生成されたＭＩＰ画像またはＭｉｎＩＰ画像を含む複数の画像を一つの表示画面内に表示する表示手段と、
前記表示手段によって表示されたＭＩＰ画像またはＭｉｎＩＰ画像の任意の位置を操作者に指定させる位置指定手段と、
前記位置指定手段によって指定されたＭＩＰ画像またはＭｉｎＩＰ画像の位置に対応する他の画像上の位置を特定し、明示する対応位置明示手段と、
を備えることを特徴とする画像処理装置。
【請求項２】
前記ＭＩＰ画像またはＭｉｎＩＰ画像の輝度値とした、基の断層像の画素の位置を示す情報である奥行情報を、ＭＩＰ画像またはＭｉｎＩＰ画像毎に保持した奥行情報テーブルを作成するテーブル作成手段を更に備え、
前記対応位置明示手段は、前記奥行情報テーブルを参照することにより指定された位置の奥行情報を特定し、他の画像上の対応する位置を明示することを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項３】
前記他の画像は、位置を指定したＭＩＰ画像またはＭｉｎＩＰ画像の投影面と少なくとも１軸を共有する投影面に投影されたＭＩＰ画像またはＭｉｎＩＰ画像、或いは関連する断面図のいずれかを含むことを特徴とする請求項１又は請求項２に記載の画像処理装置。
【請求項４】
前記表示手段に表示する画像を操作者に選択させる画像選択手段を更に備えることを特徴とする請求項１乃至請求項３のうちのいずれか一項に記載の画像処理装置。
【請求項５】
前記位置指定手段において、操作者が位置指定を行う画像をアキシャルＭＩＰ画像、サ

ジタルＭＩＰ画像、コロナルＭＩＰ画像のいずれかから選択可能とすることを特徴とする請求項１乃至請求項４のうちのいずれか一項に記載の画像処理装置。